

CAREER

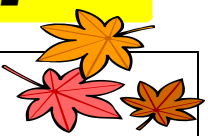
長野県塩尻志学館高等学校
総合学科通信



2011年 11月17日 (木) 第5号

志学館で見つけよう 自分らしさと将来像 総合学科で高めよう 実践力と主体性

< 1 学年 産業社会と人間 >



【振り返ろう 10月の学習】

月 日	曜	時間	内 容	会 場
10月 4日	火	38	上級学校見学事前学習③	指定された 各教室
13日	木	39 ~ 40	上級学校見学事前学習④	指定された 各教室
14日	木	43 ~ 46	上級学校見学	長野県、山梨県 の大学、短大
20日	木	41 ~ 42	第3回科目選択調査	HR 教室

【11月の学習予定】

11月 10日	木	43 ~ 44	上級学校見学まとめ	指定された 各教室
17日	木	45 ~ 46	第4回科目選択調査	HR 教室

【担当者より】

気が付けばすでに11月も半ばに差し掛かっています。第3回までの科目選択調査が終了したと思ったらもう4回目。「あれあれ？この前上級学校見学に行ったばっかじゃなかったっけ？」と思った人もいるかもしれませんね。時間はどんどん流れます。だれにも平等に1日24時間づつありますが、使い方ひとつでそれが何倍もの効果を発揮します。是非うまく使ってください。総合学科に入学したのですから、たくさんの活動や経験とそれを基にした知識をつけてください。

・・・「産業社会と人間」という授業がなぜ1年生にあるのか・・・

6時間目が終わると2・3年生はさっさと部活に行ったり帰宅していくのに、1年生は7時間目まであるからあと1時間。外を見ると、この頃じゃ暗～くなってきてる。なんだかなー。

塩尻志学館高校に入学した皆さんもすでに高校生活8ヶ月目を迎えています。この間に何を見つけたのでしょうか。産業社会と人間という授業が、1年生の時に必ず履修しなければならないのは、総合学科生が、ほかの学科生以上に自分の将来を見つめながら、様々な動きをしなければならないからです。以上と書いたのは、総合学科が「〇〇大学に入学する」というような割合近い位置の目標に対してではなく、もっとその先を描きながら動くからです。

『どのような生き方をするのか』『どのような活動をして社会と関わっていくのか』『どのような職業に従事するのか』を模索し、高校生活のプラン作りをしましょう。どのような活動をしようかとかどうやってあの先生と話そうかとか、何か参加できるものはないかなとか・・・

うんといっぱい考えてください。そうやって培った力がやがて自分を支える力になります。

1年生という期間はもう5ヶ月をきりました。

【上級学校見学を終えて（生徒の感想から）】

楽しかった。とにかく大学はでかかった。大学の先生の話は難しかったけど、先輩の話を聴いたら行きたくなった。もっといっぱい勉強しようと思う。別に大学じゃなくてもいいかなとも思う。でも行けばそれなりに楽しそうかも。今自分がやりたいと思っていることと行ったところは違うけど、それなりに参考になった。

企業の見学は楽しかった。もっとじっくり見たかった。

〈 2 学 年 C P 〉

【10月の学習】

10月 4日	火	〈 サマーキャリアワーク 事後学習② 〉 ～各自が行ってきた、「オープンキャンパス・職業体験など」 について、まとめたレポートのクラス内発表会～	各クラス別
11日	火	研修旅行事前準備 ～研修旅行前の最終確認～	各クラス別
18日	火	(LHRとして) 研修旅行の感想・アンケート記入	各クラス別
20日	木	第3回科目選択調査	大講義室
25日	火	総合研究ガイダンス ～総合研究とは？ これからの流れ 研究の方法など～	大講義室

【11月の学習予定】

11月 8日	火	総合研究 講演会 ～信州大学大学院 特別研究員 池川茂樹先生 をお迎えして～	大講義室
17日	木	第4回科目選択調査	各クラス別
22日	火	総合研究 準備学習① ～ 系列別 顔合わせ 同じ系列分野の人で集まって、担当の 先生と一緒に仮テーマについて考えてみよう～	総合研究 系列分野別

【担当者より】

* 普段ではできない楽しい経験がいっぱいできた。 * 短い。3泊4日にしてほしい。

* クラスの仲間や友達と交流が深められた。* 充実したいい旅行だった・・・という意見が大多数でした。

また、・・・

* 防災センターはとても有意義で他クラスも行くべき、防災学習はもっと時間をかけて本格的に学びたかった。

* 大学見学もしてほしかった。・・・といった意見もありました。 (クラスで集合写真)



〈 総合研究ガイダンスの主な感想など 〉

* 総合研究って大変そうだなあと感じた。(自分ができるのか少し不安を感じる)

* 早く、仮テーマを決めなければいけないと思いました。

* ただ、調べるだけでは研究ではないということがわかりました。

* テーマを決めて、研究を進めていくことが楽しみです。

* どんなテーマにすればよいのか? また、どんなふうに研究を進めていけばよいのか?

まだよくわからない。・・・多くの人が、テーマを決めることや研究の方法に悩んでいる様子でも、次の講演会は、みなさんしっかり聞いて考えてくれたようでした。

〈 総合研究 講演会の感想など 〉

* 池川先生の講演を聞いて、どのような流れで「研究」というものが進めていくのか分かり、とても参考になりました。 * 「仮説」の検証がとても大切。

* 総合研究は人に伝わって初めて意味を持つもので、客観的に見てどう思うかを大切にしないといけないことがわかった。 * 熱中症予防には牛乳を飲めばよいことがわかった。

・・・など、大多数がわかりやすく総合研究の参考になる講演会だと思ったようです。

〈 3 年 C D ・ 総合研究 〉

【振り返ろう 10月の学習】

10月 4日	火	講座別学習⑪	各教室
11日	火	講座別学習⑫	各教室
18日	火	講座別学習⑬	各教室
25日	火	講座別学習⑭	各教室

【11月の学習予定】

11月 8日	火	講座別学習⑮	各教室
15日	火	講座別学習⑯	各教室
22日	火	講座別学習⑰	各教室

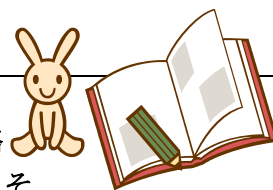
【担当者より】

3年生は、進路が決まった生徒が出始めました。気を抜くことがないように残り少ない高校生活に対し一生懸命に取り組んでくださいね。

多くの先輩が「高校時代が一番良かった!」と言っています。卒業して数年立つと最後まで気を抜かず、やり遂げた人がそう感じるのだと思います。良い思い出を作るためにも全力で勉強に励みましょう。

〈総合研究〉

11月に入り、研究も先が見えてきた頃と思います。どうでしょうか? 12月には講座内で発表会を開いて1月に開催される総合研究発表会の代表者を決めるようになるかと思います。自分で興味・関心を持った事柄を深く研究した結果を多くの生徒に伝えてみませんか?



今こそ
ライフプラン
のタイム
ズ

就職試験や推薦入試。AO入試などで既に進路が決まっている3年生諸君。進路が決まった今こそ

「ライフプラン」を考えてみましょう。1年次の産業社会と人間の授業で将来について考えたと思いますが、今、具体的にその一步を踏み出したと言えるのです。1年次に考えた自分の未来図と、今、自分が進もうとしている方向は変わりましたか。残りの高校生活でやらなければいけない準備は何がありますか。志学館にも全国にも必死になって勉強している高校3年生はたくさんいます。自分だけ今、のんびりしていて本当に大丈夫かな?

科目選択スケジュール

今年度最後の科目選択調査第4回目が行われます。

今後は講座の微調整と確認作業に入ります。

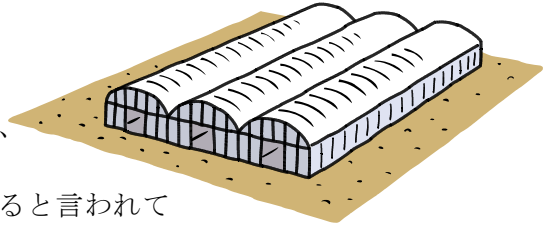
11月17日(木) 6時間目 第4回科目選択調査(1年・2年) ← 最終調査



講座等の調整をして、1月半ば頃保護者の方から承諾書をいただき決定となります。

世界に目を向けよう

「TPP」って何？



日本の総理大臣のお名前は「野田佳彦」総理ですね。では、野田総理が先日交渉参加を表明し、大きな話題となっている「TPP」とは何のことでしょうか。日本の社会を大きく変えると言われてもいます。知らないと何だか不安になりませんか。何しろ「これからの日本が変わる」とは若い皆さんに直接関わってきそうですね。調べてみるとまず、呼び方だけでいくつかありました。うーん。

「TPP」 Trans - Pacific Partnership, Trans - Pacific Strategic Economic Partnership Agreement
環太平洋連携協定、環太平洋経済協定、環太平洋戦略的経済連携協定、環太平洋パートナーシップ etc

2006年にAPEC参加国であるニュージーランド、シンガポール、チリ、ブルネイの4ヶ国が発効させた、貿易自由化を目指す経済的枠組み。加盟国の間で取引されるすべての品目に対して、関税を原則的に100%撤廃しようという枠組みであり、工業製品や農産物、金融サービスなどをはじめ、全品目について、2015年をめどに関税全廃を実現するため協議が行われている。

2010年11月の時点で、アメリカ、オーストラリア、ペルー、ベトナム、マレーシアの5ヶ国が参加を表明し、次いでコロンビアやカナダも参加の意向を表明している。今まで日本では国内のあらゆる産業に大きな影響が考えられるため、参加については賛否両論があるが、今回、野田総理が、交渉に参加することを表明した。
「新語時事用語辞典」(<http://www.weble.jp>) 参照

現時点では、あくまでも「交渉に参加」であり、正式加盟という段階ではありません。

「予想されるメリット・デメリット」

メリット

- 肉や米の価格が安くなる
- 輸出企業は海外に進出しやすくなる
- 生産性が向上する
- GDP（国内総生産）が2.4兆円～3.2兆円増加（内閣府の試算）

デメリット

- 国内の農業が圧迫される
- 日本のデフレが進む
- 農業関連生産4.1兆円減少（農林水産省）
- 食糧自給率の低下のおそれ
- 商品購入の際に原産地、農法等が選べなくなる
- 外国の医療法人の日本市場参入による公的医療保険制度への影響

「NAVER まとめ」
(<http://www.matome.naver.jp>) 参照

メリット、デメリットについて様々な見方があるようです。ここに記載したものはあくまでも一部の考え方ですので、詳しく知りたい人は、社会科の先生に直接伺ったり、文献などをあたって自分で調べてみましょう。そして大切なことは高校生としての自分の意見を持つことです。これからの働き方や社会の仕組みが変化をするかもしれません。



